参考様式第５－２号

地域計画（案）

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年11月5日 （　　第４回目　　）
目標年度	令和15年度
市町村名 （市町村コード）	霧島市 46218
地域名 （地域内農業集落名）	隼人C地区 （見次・住吉・小田・松永・眞孝・神宮・東郷・内・内山田・野久美田）

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1　地域における農業の将来の在り方

（１）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	369.57	ｈａ
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	369.57	ｈａ
②　田の面積	362.72	ｈａ
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	6.95	ｈａ
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計		ｈａ
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計		ｈａ
（参考）区域内における○才以上の農業者の農地面積の合計		ｈａ
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計		ｈａ
（備考）		

注１：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
２：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
３：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
４：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
５：（参考）の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
６：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（２）　地域農業の現状及び課題

本地区は、天降川とその支流の霧島川の扇状地に開けた標高0～50ｍに位置する平坦な地域であり、これまでにほとんどの地区で、ほ場整備・農道整備・排水対策事業が行われている優良水田地帯である。今後も田として用途区分し、主食用米を中心としながら、加工用米や飼料用米の新規需要米の振興に努めるとともに、水田を利用した冬春トマト等の施設野菜の生産振興を図る。継続的な担い手の育成・確保が必要である。

（３）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

本地区の農用地は、天降川とその支流の霧島川の扇状地に開けた標高0～50mの平坦な水田地帯が大部分である。南部・北部については、第1次農業構造改善事業等により整備され、施設園芸等が定着し、大型機械の導入による早期水稲や、米の計画的生産に係る麦作等農地の有効利用が図られている。また、中部・南部は本町の中心部に位置し、農道及び用排水路等は、県営ほ場整備事業により整備され、今後は認定農業者等担い手への農地の利用集積を推進して農地の効率的利用を図る。多様な経営体が存在し、比較的規模の大きい経営体もあることから、今後はそれらの経営体を中心に地域農業を進めていく。市街地に隣接する農用地については、都市的利用との調整が必要な部分もあるため、社会情勢の変化に応じて臨機応変に対応していく。

2　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（１）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを推進し、認定農業者等への農地の集積・集約化を基本としつつ、農業を担う者による農地利用を進める。			
（２）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	15　%	将来の目標とする集積率	25　%
（３）農用地の集団化（集約化）に関する目標			
効率的な耕作が行えるよう、更なる農地の集約化を推進する。			

3　農業者及び区域内の関係者が２の目標を達成するためとるべき必要な措置

（１）農用地の集積、集団化の取組
団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
（２）農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に図っていく。
（３）基盤整備事業への取組
要望があれば事業の活用を検討する。
（４）多様な経営体の確保・育成の取組
多様な経営体を確保し、地域農業の後継者としての育成・支援に努める。
（５）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現在のところ活用見込みはない。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

・鳥獣被害防止のため電気柵などの設置を進め、狩猟免許の取得や猟友会との連携によって被害軽減を目指す。

・環境へ配慮した栽培技術を推進する。

・スマート農業への転換を推進するなど、農業経営の合理化や生産性の向上を図る。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和　　年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注１：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

２：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

３：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

４：作業受託面積には、基幹３作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

５：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目

6　目標地図（別添のとおり）

7　基盤法第22条の３（地域計画に係る提案の特例）を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数（人）		うち計画同意者数（人・%）	

注１：「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注２：「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注３：提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

（留意事項）

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

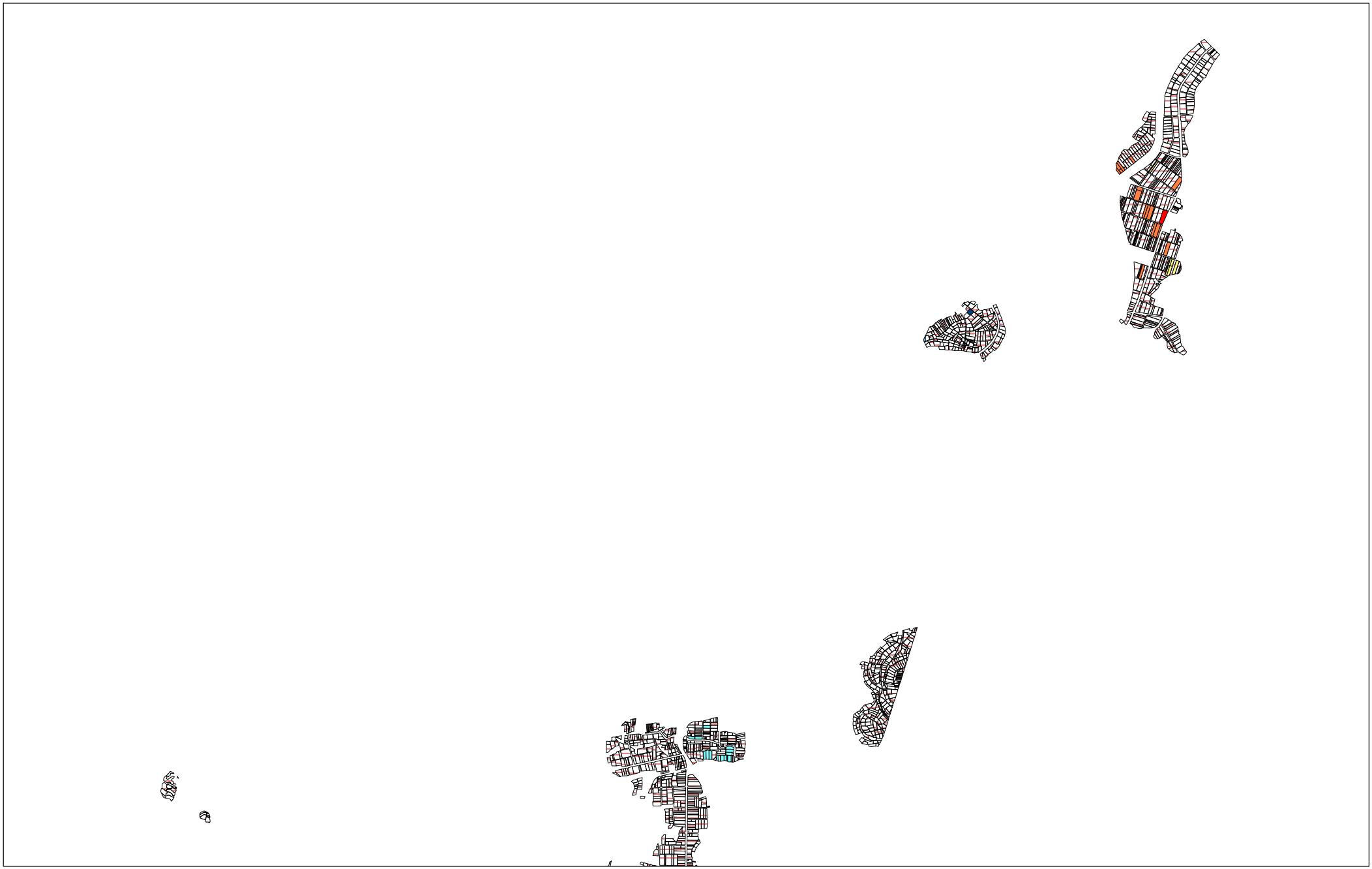
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者（個人情報保護のため氏名は伏せております）	現状			10年後（目標年度：令和 16 年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	G-001	水稲	1.17 ha	ha	水稲	26.25 ha	ha	G-001	
2	認農	A-028	施設野菜	0.37 ha	ha	施設野菜	0.37 ha	ha	A-028	
3	認農	A-065	水稲+露地野菜	0.32 ha	ha	水稲+露地野菜	0.32 ha	ha	A-065	
4	認農	A-066	水稲+露地野菜	0.08 ha	ha	水稲+露地野菜	0.08 ha	ha	A-066	
5	認農	A-085	水稲	0.11 ha	ha	水稲	0.11 ha	ha	A-085	
6	認農	A-103	肉用牛+露地野菜	0.12 ha	ha	肉用牛+露地野菜	0.12 ha	ha	A-103	
7	認農	A-150	肉用牛＋水稲	0.07 ha	ha	肉用牛＋水稲	0.07 ha	ha	A-150	
8	認農	A-170	肉用牛＋稲作	0.66 ha	ha	肉用牛＋稲作	0.66 ha	ha	A-170	
9	認農	A-029	稲作＋施設野菜	10.59 ha	ha	稲作＋施設野菜	10.59 ha	ha	A-029	
10	認就	A-030	水稲	14.21 ha	ha	水稲	14.21 ha	ha	A-030	
11	認農	B-001	施設野菜	1.61 ha	ha	施設野菜	1.61 ha	ha	B-001	
12	認農	A-006	肉用牛＋稲作	1.28 ha	ha	肉用牛＋稲作	1.28 ha	ha	A-006	
13	認農	A-026	果樹	2.01 ha	ha	果樹	2.01 ha	ha	A-026	
14	認農	A-021	酪農	1.06 ha	ha	酪農	1.06 ha	ha	A-021	
15	認農	A-022	露地野菜	0.17 ha	ha	露地野菜	0.17 ha	ha	A-022	
16	認農	A-024	肉用牛	0.31 ha	ha	肉用牛	0.31 ha	ha	A-024	
17	認農	A-189	里芋＋水稲＋ソバ	2.79 ha	ha	里芋＋水稲＋ソバ	2.79 ha	ha	A-189	
18	認農	A-031	水稲＋露地野菜	15.78 ha	ha	水稲＋露地野菜	15.78 ha	ha	A-031	
19	認農	A-247	露地野菜＋雑穀＋果樹	0.7 ha	ha	露地野菜＋雑穀＋果樹	0.7 ha	ha	A-247	
20	利用者	G-035	露施設野菜	0.29 ha	ha	露施設野菜	0.29 ha	ha	G-035	
21	利用者	G-037	施設野菜	0.31 ha	ha	施設野菜	0.31 ha	ha	G-037	
22				ha	ha		ha	ha		
23				ha	ha		ha	ha		
24				ha	ha		ha	ha		
25				ha	ha		ha	ha		
26				ha	ha		ha	ha		
27				ha	ha		ha	ha		
28				ha	ha		ha	ha		
29				ha	ha		ha	ha		
30				ha	ha		ha	ha		
31				ha	ha		ha	ha		
32				ha	ha		ha	ha		
33				ha	ha		ha	ha		
34				ha	ha		ha	ha		
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40	計	21営体		54.01 ha	ha		79.09 ha	ha		

集成図

隼人C地区 S = 1 : 35000



集成図

隼人C地区 S = 1 : 35000

